

2007 年度

科目名 教育方法学	対象学科・学年 文学部全学科3回生 人間全学科3回生	担当者 長瀬 美子
授業テーマ 学校・生徒・授業について考える		
授業の概要と目標 教育方法学という科目（学問）は、教育を「方法」（＝指導、働きかけ）という視点から考えるものです。ただし、「**には こう対応する」といったマニュアルを教えるものではありません。「方法」は、子どもをとりまく状況と指導する側の意図とに 規定されるものであり、決して一通りのものではないからです。 本講義は、現在の子どもたちがかかえる問題をその背景から明らかにした上で、今日求められている「学び」のあり方やその ための授業づくりの方法（教育機器の活用も含めて）を中心に進めていきます。		
評価方法 ・レポートによって評価します。 ・授業時間の提出物（レポート等）は、評価の際に考慮します		
テキスト なし	著者	出版社
参考書 講義時に紹介します。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 第 1 回 オリエンテーション 教育方法学の学的性格と講義の進め方 第 2 回 生徒と学校をめぐる問題（1） 学校教育全体にかかわって 第 3 回 生徒と学校をめぐる問題（2） 中学校、高等学校を中心に 第 4 回 「学び」の現在（1） 学校の「体質」と「学び」 第 5 回 「学び」の現在（2） 「学校知」の問題性 第 6 回 「学び」の現在（3） 授業が抱える問題性 第 7 回 「指導」概念の再検討（1） 「指導」の誤ったイメージ 第 8 回 「指導」概念の再検討（2） 「指導」と「主体性」の関係 第 9 回 授業を創る（1） 授業の準備過程 第 10 回 授業を創る（2） 授業の実施過程 第 11 回 学習方法の習得を目指した授業（1） 調査・リサーチ 第 12 回 学習方法の習得を目指した授業（2） 表現 第 13 回 学習方法の習得を目指した授業（3） 討論・ディベート 第 14 回 教育機器を活用した授業 第 15 回 まとめ これからの「教育」「学校」「授業」「指導」		